

令和6年度林業就業体験受入強化事業委託業務 総合評価基準

評価項目	評価細目	評価基準	必須要件	加算点
全体評価	提案内容の的確性・仕様書に対する理解	北海道が提示する仕様書の内容を十分に理解しているか。 優れた理解:A(20点)、十分理解:B(15点)、概ね理解:C(10点)、理解不足:D(5点)、理解していない:E(0点)	-	20
	事業に対する理解・知識	事業内容及び目的に対する理解・知識が十分であると読み取れる提案内容となっているか。 優れた体制:A(20点)、十分な体制:B(15点)、最低限の体制:C(10点)、不十分な体制:D(5点)、記載がない:E(0点)	-	20
実施体制・実績	実施体制・役割等	業務の実施にあたって必要な実施体制(責任者・人員・経歴・役割・組織図など)について、具体的に明記されているか。 優れた体制:A(20点)、十分な体制:B(15点)、最低限の体制:C(10点)、不十分な体制:D(5点)、記載がない:E(0点)	-	20
	同様の業務実績	過去に類似事業を受注した実績が記載されているか。	◎	適or不適
実施方法	リスティング広告等を活用したホームページのPR	指示書記載の内容に適合しているか。(方法、対象、回数、媒体、作成物)	◎	適or不適
		広告宣伝の方法、回数、媒体、作成物は、道のホームページへのアクセス数の増加につながる効果的な内容となっているか。 優れた内容:A(60点)、十分な内容:B(45点)、最低限の内容:C(30点)、内容不足:D(15点)、記載がない:E(0点)	-	60
	ホームページの編集	指示書記載の内容に適合しているか。(必須事項)	◎	適or不適
		ホームページのデザインや申込フォーム、就業体験受入事業体の紹介内容は、就業体験への申込につながるような効果的な内容となっているか。 優れた内容:A(40点)、十分な内容:B(30点)、最低限の内容:C(20点)、内容不足:D(10点)、記載がない:E(0点)	-	40
	専門家派遣等による就業体験受入事業体へのサポート及び情報収集	指示書記載の内容に適合しているか。(専門家の選定、サポート体制、マニュアルの作成、支援方法、支援内容、対象事業体数、専門家の派遣回数、情報収集)	◎	適or不適
		専門家によるサポート内容は、林業事業体による体験プログラムの充実等の課題解決につながる効果的な内容となっているか。 優れた内容:A(60点)、十分な内容:B(45点)、最低限の内容:C(30点)、内容不足:D(15点)、記載がない:E(0点)	-	60
		体験受入マニュアルの内容や林業事業体への情報収集は、体験プログラムの充実等の課題解決につながる効果的な内容となっているか。 優れた内容:A(40点)、十分な内容:B(30点)、最低限の内容:C(20点)、内容不足:D(10点)、記載がない:E(0点)	-	40
	就業体験受入事例集の作成及び普及	指示書の内容に適合しているか。(内容、仕様、配布先、配布方法)	◎	適or不適
事例集の内容は、林業事業体が理解しやすいものとなっているか。 優れた内容:A(40点)、十分な内容:B(30点)、最低限の内容:C(20点)、内容不足:D(10点)、記載がない:E(0点)		-	40	
技術評価点合計				300